

受付番号： 2021-1-467

課題名：化膿性脊椎炎に対する診療ガイドラインに基づいた包括的治療に関する症例集積研究

1. 研究の対象

2008年4月～2018年3月に当院で化膿性脊椎炎の入院治療を受けられた方

2. 研究期間

2021年8月（倫理委員会承認後）～2023年3月

3. 研究目的

化膿性脊椎炎入院治療例の診療内容、治療成績を調査することにより、宮城県医療圏における本疾患診療の現状と問題点を把握し、治療成績を改善するための診療指針を策定すること。

4. 研究方法

電子カルテを用い、対象患者の入院時年齢、性別、脊椎炎罹患高位、周囲膿瘍部位、全身性炎症反応症候群、Sequential Organ Failure Assessment score (SOFA スコア)、初回抗菌薬投与前の培養検体採取の有無・部位、起炎菌同定の有無、抗菌薬投与期間・内容、侵襲的治療介入の目的・時期・内容、退院時転帰（生存・死亡）、退院時 performance status (PS) を調査し、予後に関与する因子を分析する。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、診療記録、血液検査結果、細菌検査結果、画像（CT, MRI）等

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：小野田祥人

東北大学大学院医学系研究科整形外科学講座

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 電話 022-717-7245

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場

合

- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合